

【注 意】

電話de詐欺の予兆電話(アポ電)多発中

～主な詐欺の手口と、かたり内容の例～

●オレオレ詐欺



「仕事の大事な契約書類を間違った所に送っちゃった。」
「契約金をいくらか立て替えてくれないか。」
「仕事仲間が自宅まで行くから、現金を用意して待ってて。」

●還付金詐欺



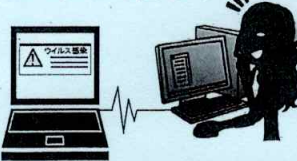
「医療費の払い戻し(還付金)があります。」
「手続きについて銀行から連絡があります。」
「近くのATMまで行ったら手続きを説明します。」
「電話を切らず、言うとおりにATMを操作して下さい。」

●預貯金詐欺



「口座から現金が不正に下ろされています。」
「確認のため口座番号と暗証番号を教えてください。」
「近くの者がキャッシュカードを受け取りに行きます。」

●架空請求詐欺



突然パソコン画面上に「ウイルス感染」と電話番号の表示が…

「こちらでウイルスを遠隔操作で解除します。」
「●●円分のウェブマネーカードのコード番号を教えてください。」

柏市内での電話de詐欺認知状況 (令和3年1月から10月末まで)

発生件数 66件 被害総額 約1億1,000万円

被害に遭わないための柏市民の合い言葉は
「か」簡単に 「し」信じない 「わ」渡さない

柏警察署 生活安全課 ☎ 04 - 7148 - 0110

家屋の「点検商法」注意を

不要な工事契約トラブル増

高齢者らの自宅を訪れ、不要な工事などを契約させる「点検商法」のトラブルが相次いでいる。今年4～9月の相談件数は全国で3074件と前年同期より14%増えた。昨春から被害が目立っており、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う在宅時間の増加も影響していると考えられる。

コロナで在宅増 影響か

「土台の木がボロボロになっている」。警視庁が11月に詐欺容疑などで再逮捕した80代の男1詐欺罪などで起訴しは昨年12月、神奈川県内のリフォーム会社社員を名乗り、東京都大田区の80代女性宅を初めて訪れた。

きっかけは電話で家屋の無料点検を持ちかけられたこと。女性は説明を信じ工事を契約し、約60万円を支払った。その後も屋根の補修工事などを勧誘され、3つの工事代金として計約330万円を支払ったという。

工事は実施されたが、警視庁は専門家の鑑定結果から全て不要で、虚偽の説明で契約させたとして

いる。床下や屋根、シロアリなど家屋に関わる無料点検名目で個人宅を訪問。不安をおおって、不要だったりに不当に高額だったりする契約を結ばせる手口は点検商法と呼ばれる。悪質商法の一つだ。

国民生活センターには2020年度、過去10年間で最多の7015件の相談が寄せられた。相談者の半数は70歳以上。東京経済大教授で弁護士の村中鶴子氏は「周囲に相談相手がいない高齢夫婦、独居の年配者が狙われやすい」と話す。

昨春以降は新型コロナウイルスで在宅する人や時間が増えたことも背景にあると考えられる。21年4～

9月も前年同期より14%多い3074件で、増加傾向が続く。全体の36%がリフォーム工事に關するトラブルだ。

過去には東日本大震災の発生後、屋根の補修などをもちかけて契約させ、代金を請求される被害が首都圏などで広がり問題となった。

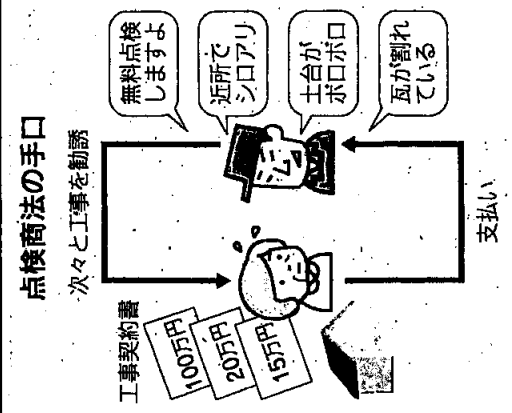
中小のリフォーム業者らが加盟する一般社団法人「全建総連リフォーム協会」(東京・新宿)は「被害を防ぐには契約前に口頭で工事実績を聞いてみるのが大事だ」(担当者)と話す。

不要な契約を結んでも、訪問販売の場合は契約や申込の書類を受け取ってから8日間以内なら無条件で契約解除(クーリングオフ)できる。代金支払い後も期間内は特定商取引法で返金が義務付けられ、業者側が違約金を取ることもできない。

契約書類にクーリングオフの記載がないなど不備がある場合、8日間を過ぎても契約解除は可能

だ。杜氏は「不審に思ったら消費生活センターに相談してほしい。書類は保存し、勧誘の文言もメモを取るなどすれば、対応に困らない」と話す。

【圖三】点検商法の手口



～消費生活（悪質商法等）川柳①～

- ① 飛びつくな 「無料」「激安」 裏がある
- ② 気を付けよう 無料の裏に 潜む影
- ③ 安すぎる 理由を確認 もう一度
- ④ いい話 うまい話は 高くつく
- ⑤ 鬼嫁も 騙され取られ 涙ぐむ
- ⑥ SNS 軽い気持ちで SOS
- ⑦ 気を付けて クリックしない 簡単に
- ⑧ お試しの サプリが財布で ダイエット
- ⑨ いらぬなら いらぬと言える 消費者に
- ⑩ 見覚えのない 「当選しました」 それホント？
- ⑪ だまされない そんな自信が おとしあな
- ⑫ 物売りは とぼけたふりで おことわり
- ⑬ 要りません！ 結構ですじゃ 帰らない
- ⑭ マルチ商法 友達だまして どうするの？



※「消費生活コーディネータ研修会（R3.11.18）」地域活動用資料
「仙台市消費生活センター『消費者川柳入賞作品』」等より抜粋

訪問販売などで

困ったときは

柏市消費生活センター

月～金(祝日・年末年始除く) 午前9時～午後4時半
第3土(電話のみ)

☎04-7164-4100

～消費生活（オレオレ詐欺等）川柳②～

- ① あわてずに まずは確認 詐欺防止
- ② ボケたふり オレオレ犯も サジを投げ
- ③ 誰ですか オレオレだけじゃ わからない
- ④ オレオレと 言うなら返そう 誰ダレと
- ⑤ 息子なら 言ってみなさい 猫の名を
- ⑥ 息子だと 名乗る相手に 名前きく
- ⑦ 身寄り無き 何故か私に 息子でき
- ⑧ 合言葉 家族で決めて 詐欺に勝つ
- ⑨ 詐欺電話 母さん守る 家族の和
- ⑩ その電話 1回家族に 相談だ
- ⑪ 相談し 未然に防ぐ 電話詐欺
- ⑫ 還付金 ATMでは もらえない
- ⑬ 留守電に いつも設定 詐欺退治
- ⑭ 詐欺の池 カモがスイスイ 泳いでいる



※「消費生活コーディネータ研修会（R3.11.18）」地域活動用資料
「帯広消費者協会『消費者川柳コンクール入選作品』」等より抜粋

訪問販売などで
困ったときは
柏市消費生活センター

月～金（祝日・年末年始除く）午前9時～午後4時半
第3土（電話のみ）

☎04-7164-4100